



***** ご案内 *****

下記のとおりセンシング技術応用研究会の研究例会を開催いたします。

研究例会のご参加は、事前申し込みが必要です。10月31日(火)までに事務局までお申し込み下さい。多数お誘い合わせの上ご来会下さいますようお願い申し上げます。

研究例会参加費：会員 無料、非会員 ¥8,000

記

日時 平成29年11月7日(火) 14:00~16:50

場所 大阪産業技術研究所 森ノ宮センター 大講堂

大阪市城東区森ノ宮1丁目6番50号 TEL: 06-6963-8181

アクセス JR大阪環状線(北口)または大阪市営地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線森ノ宮駅(4番出口)下車。中央大通を東に約350m(徒歩約5分)「森ノ宮公園団住宅前」を左折し北に約350m(徒歩約5分)

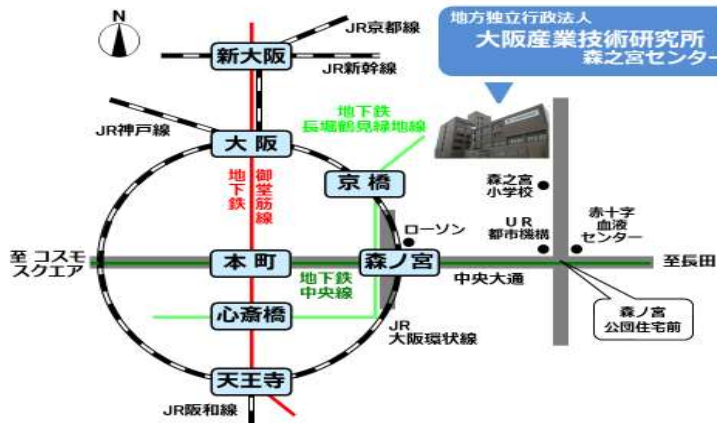
主催 センシング技術応用研究会

連絡先・申込先 センシング技術応用研究会 事務局

TEL: 0725-51-2534 FAX: 0725-51-2597 E-mail: sstj@dantai.tri-osaka.jp

※参加者名、会社名・学校名、連絡先住所、電話番号をご記入の上、事務局宛メールまたはFAXでお申込みください。

JR・地下鉄「森ノ宮」駅下車(JR北口・地下鉄4番出口)
中央大通を経て北東へ、徒歩10分



研究例会 (14:00~16:50)

—講演—

(14:00~14:50)

「ウェアラブルコンピュータを用いたスマートウェア消防服」

大阪市立大学

名誉教授 志水 英二 氏

ご主人を助ける最適の形で登場したウェアラブルコンピュータこそが命を炎に飛び込む消防士を守ることができる。このような画期的な能力を有するスマートウェア型衣服はセンシングシステムと結合したウェアラブルコンピュータから構成されており、世界中で開発され実用化の段階になりつつある。その動向と開発中のスマートウェア消防服について紹介する。

—講演—

(14:50~15:40)

「音で耳を測る、新しい個人認証技術」

NEC データサイエンス研究所

主幹研究員 越仲 孝文 氏

指紋、静脈、顔、声紋など、これまでに様々な生体情報を用いた個人認証技術が研究されてきた。本稿では、外耳道の音響特性を用いた新しい生体認証技術、耳音響技術を取り上げ、その原理、アルゴリズム、認証精度、産業利用可能性などについて述べる。

—休憩—

(15:40~16:00)

—講演—

(16:00~16:50)

「ウェアラブル常時センシングとそのフィードバックの可能性」

神戸大学 大学院工学研究科

准教授 寺田 努 氏

本講演では、ウェアラブルセンシングによって「常時」情報を計測することで健康管理や生活支援をはじめとするどのようなサービスが可能になるのか、また、センサ情報を人にフィードバックすることで何が起るのか、を実例を交えて議論します。